



島高だより
令和8年3月号
(通巻第240号)

長崎県立島原高等学校
編集：教育企画部

校長室から



「誰かの役に立ちたい」 校長 渡崎 次郎

平成23年4月、16年間務めた佐世保北高校から長崎県教育庁高校教育課県立学校人事班に異動になった。県立学校人事班とは、県立学校教職員の採用、任免、分限、懲戒、服務等に関する業務を担当するところだ。私は、その存在すら知らなかった。

赴任して1週間ほどが過ぎ、かかってくる電話は誰よりも早く取れるようになった。しかし、自分で答えることができないので、誰かに代わってもらうしかなかった。自分の業務もわからないことが多すぎて、誰かに聞くしかなかった。しかし、みんな忙しくしているので、聞くタイミングがなかなか難しかった。ストレスがたまった。「転勤は最大の研修」と言うが、「転勤は最大のストレス」だと思った。佐世保北時代は、転勤してくる先生方が少しでも困らないようにと、駐車の仕事や電話の取り方、弁当の注文の仕方まで書いた文書を作成した。「わからないことがあれば、何でも聞いて。」とっていた自分は今、何もわからない。「俺は誰の役にも立っていないんじゃないか」と思った。

佐世保北から異動するとき、アパートを借りるか迷ったが、両親の希望もあり、実家から通うことにした。最初の1週間くらいは両親も喜び、「次郎が帰ってきたら元気になった。」と言ってくれた。しかし、生活のリズムが全く合わず、3週間たった頃に、「このままだとお母さんが倒れる。頼むから出て行ってくれ。」と父親に言われた。仕方がないので長崎大学の生協に行き、敷金、礼金なしの家賃27,000円という破格の物件を見つけ、6年間お世話になった。ワンルームで狭かったが、一人で住むには十分だった。自称、低級霊能力者の私は、案の定、半年間ほど金縛りに苦しめられたが、次第に霊にも認められ、快適な一人暮らしを送ることができた。

教育庁の勤務時間は9時からだったが、一人暮らしをきっかけに、私は朝早く出勤することにした。毎朝6時50分頃に、本庁の守衛さんに別館の鍵をもらった。「早いですね。」と声をかけていただくこともあり、多くの守衛さんと仲良くなった。高校教育課と義務教育課の部屋を開け、ゴミを捨て、お湯を沸かした。そうこうしているうちに、2番目の先生が登庁し、朝一のコーヒーを飲んだ。その姿を見ながら、「もしかしたら俺は、この人の役には立っているかもしれない。」と思った。そう思った瞬間、何だか気持ちが少し楽になった。佐世保北時代、いろんな場面で生徒や保護者から、「ありがとうございました。」と言われることがあったが、生徒や保護者の役に立つのは教師として当たり前だと思っていた。そう、自分が誰かの役に立つことができるのは当たり前だと思っていた。でも、違った。「誰の役にも立っていない。」と感じたとき、人がどういう気持ちになるのかよくわかった。

令和8年3月1日。島原高校第78回卒業証書授与式の校長式辞の中で、私は78回生との思い出を語らせてもらった。そして、LHRが終わった78回生が校長室に来て、「ありがとうございました。」と言ってくれた時、「私も少しは役に立てたのかな。」と思うことができ、とても嬉しかった。

次年度、私は諫早高校へ異動することになりました。島原高校で学んだことを活かし、諫早高校でも、誰かの役に立つ人になれるよう、精一杯、誠実に頑張っていこうと思います。2年間という短い間でしたが、島原高校に関わる全ての皆さん、本当にお世話になりました。生徒の皆さんに、「将来何をして幸せになるのか、何をして人を幸せにするのか、この島原高校で、じっくり考えて、たくさんの力を身に付けてほしい。」と話してきましたが、私はこの島原高校で校長として過ごし、皆さんからたくさんのことを学ばせてもらい、とても、とても幸せでした。ありがとうございました。島原高校、大好きです。

第78回卒業証書授与式

3学年主任

2月28日(土)に卒業記念品贈呈式、表彰式、同窓会入会式、3月1日(日)に第78回卒業証書授与式を挙行了しました。「普通科113名、文理探究科77名、計190名」(これを言い切る事が卒業証書授与式における学年主任の仕事です)がこの日を迎えました。新学科「文理探究科」が募集を開始した第1期生であり、3年次は文系2クラス、理系2クラス、文理探究科2クラスの編成で学校生活に臨んだ学年でした。コロナ禍が区切りとなり、学業・部活動・生徒会活動・修学旅行などの学校活動に制限なく取り組めるようになった学年でした。修学旅行は島原高校初の台湾に訪問し、史跡や学校交流を体験しつつ、海外の地で班の仲間だけで放流され、それぞれの目標を達成し無事戻ってきた学年です。それぞれの目標でそれぞれ成長し、自分たちから様々なことをできるようになった学年でした(授与式直前、入場前に控えていた場所で最後に話をしたとき、だれからともなく全員拍手をして祝ってくれる。そんな人たちです)。これからはそれぞれの場所で他の為、自分の為にさらに成長していくことを祈念します。卒業おめでとうございます。



<<第78回生合格実績>> 抜粋



- ✿ 国立大学 64名 (筑波大学・神戸大学・広島大学・山口大学・九州大学・佐賀大学・長崎大学・熊本大学 等)
- ✿ 公立大学 30名 (都留文科大学・静岡県立大学・山口東京理科大学・北九州市立大学・福岡女子大学・長崎県立大学 等)
- ✿ 私立大学 210名 (國學院大学・法政大学・立教大学・早稲田大学・中京大学・関西大学・関西学院大学・西南学院大学・福岡大学・長崎純心大学 等)
- ✿ 防衛大学校 1名 ✿ 短期大学 2名 ✿ 専門学校 9名

78回生の多くの生徒が絶え間ない努力の結果、見事合格切符を手に入れました。この受験期間を通して得た経験は、必ずこれからの人生で、君たちを後押ししてくれる礎となります。本当によく頑張りました。78回生の皆さんに幸あれ!

探究発表大会(1・2年生)

今年度で3回目を迎える「島高探究発表大会」が、恒例の島原文化会館にて実施されました。1日目の3月5日は2年生普通科「地域探究」発表と、1年生による「ミニ探究グランプリ」の2部門が実施されました。過去3年間のうちで最高の出来というべき内容と表現力で、島原半島の課題と資源について発表してくれました。最優秀賞・優秀賞はいずれも「文化」領域の探究班で、



【ステージの部：2年普通科】

地域の食材を生かして島鉄の利用者数増加を目指した「駅弁」についての研究と、南島原市の伝統芸能「浮立(ふりゅう)」について調査した研究の2テーマが受賞しました。1年生はこれまで取り組んできた「探究基礎」の成果を発表しました。普通科・文理探究科より3班ずつがステージに登壇し、それぞれの探究活動の成果について発表しました。次年度のさらなる飛躍が期待できる成果発表でした。



【ステージの部：理数探究】

2日目の3月6日は、2年生文理探究科の発表が実施されました。午前の部は理数探究、午後の部は国際探究の研究発表が行われました。この2部門では、それぞれ評価の高かった2班ずつが5月に実施される県大会に進むことになります。理数探究部門では「スッポン」の餌と体重増加についての相関および廃棄される卵の



【ポスター発表の部】

有効活用について研究した班が最優秀賞に輝きました。国際探究部門では島原半島におけるハラルフードについての認識調査とアプリ開発についての研究が最優秀賞を獲得しました。

最後に今年度は島原市教育委員会文化財課の吉岡慈文先生による基調講演が実施され、「探究のコツ」について先生ご自身の研究と絡めながらお話しいただきました。生徒たちの発表に対する講評を交えながら、今島高の探究活動が抱える課題と今後の方向性について大きな示唆を与えていただきました。過去の大会と比べても大きな成長が見られた大会だったと言えます。また次年度の大会に向けて探究活動に取り組み、探究力を向上させてほしいと思います。



【ステージの部：国際探究】

高の探究活動が抱える課題と今後の方向性について大きな示唆を与えていただきました。過去の大会と比べても大きな成長が見られた大会だったと言えます。また次年度の大会に向けて探究活動に取り組み、探究力を向上させてほしいと思います。

県内企業説明会(1年生対象)



3月11日(水)の午後、1年生を対象とした県内企業説明会を実施しました。今年度は、長崎県内から10の企業・事業所等から講師をお招きし、事業内容や仕事のやりがい、進学から就職までの進路に関わるご自身の体験談など、幅広いテーマでお話をいただきました。

生徒たちからは「想像以上に業務の幅が広く、自分もやってみたいと思った」、「自分の地元の素晴らしい企業を知れて良かった」といった感想があり、これからの進路について考え、地元である島原(長崎)の魅力新たに発見する大変良い機会となったようです。



人事異動

****大変お世話になりました****

このたびの人事異動により、下記の先生方が島原高校(全日制)を離・退任されることになりました。これまで島原高校のためにご尽力いただいたことに感謝するとともに、今後のご多幸とご活躍を祈念いたします。本当にありがとうございました。

- | | | |
|------|-----|---------------|
| 渡崎次郎 | 校長 | 諫早高校へ |
| 濱栗啓吾 | 教頭 | 佐世保商業高校へ(副校長) |
| 丸亀秀夫 | 事務長 | 諫早農業高校へ(副参事) |
| 堀部修一 | 先生 | 長崎北高校へ |
| 山内 徹 | 先生 | 吉岐高校へ |
| 野田雄大 | 先生 | 刈馬高校へ |
| 下平健太 | 先生 | 吉岐商業高校へ |
| 松延遼太 | 先生 | 広島県へ(新規採用) |
| 窪田春奈 | 先生 | ご退職 |
| 林田 耕 | 先生 | 島原商業高校へ |



令和8年4月の行事予定

- | | | | |
|-------|--|--------|--------------|
| 6日(月) | 入学予定者オリエンテーション
登校自学 [新2・3年 ~7日] | 10日(金) | PTA 学級評議員投票 |
| 8日(水) | 始業式・着任式
第81回入学式・PTA入会式 | 13日(月) | PTA 地区評議員投票 |
| 9日(木) | 校内模試 [3年~10日]
校内実力 [2年]
新入生研修 [1年~13日] | 14日(火) | スポーツテスト [1年] |
| | | 17日(金) | 文理探究科対面式 |
| | | 20日(月) | 文理探究科新入生研修 |
| | | 28日(火) | 歓迎遠足 |